

【令和8年度 富岡小学校 学校経営の全体構想】

【 学 校 教 育 目 標 】
主体的に学び、心豊かで、健やかに生きる児童の育成

【 目 指 す 児 童 像 】
○意欲をもって、主体的に学ぶ子 【かしこく】
○思いやりの心もち、助け合う子 【やさしく】
○健康・安全に気を付け、自ら鍛える子 【たくましく】

【 目 指 す 学 校 像 】
○子供も大人もやりがいがあり、幸せを感じられるあたたかい学校
○家庭・地域から信頼される学校

【 目 指 す 教 師 像 】
○子供の学びを支え、伴走していく教師
○新しい教育を学び、意欲をもって積極的に実践する教師
○チームの一員として活躍し、全力で取り組む教師
○あたたかさや厳しさを兼ね備えた、指導力のあるプロの教師



重点推進事項

◇ 主体的な学びづくり ◇

- ①校内研究（国語）の充実、活性化
「研究テーマ：思いや考えを豊かに表現し、互いに理解し合う児童の育成～言葉の力を高め、聞き合う国語科の指導を通して」（協働による授業づくり、研究授業）
- ・指導主事訪問との連携
 - ・授業力向上のための研修の推進（ミニ研修「校内研」、教材研究会）
 - ・読書活動の充実（音読、読書指導、読み聞かせ）
 - ・力を高める活動や指導の実施（家庭学習・自主学習、個別指導）
- ②確かな学力の育成
- ・学習規律の定着・徹底（「聴く」ことを大切に授業づくり）（規律を守る良さの実感から定着へ）
 - ・「授業」を大事にする意識の徹底（教材研究・授業準備時間の確保）
 - ・自己存在感を感じられる授業づくり（どの子にも分かる授業、面白い授業）
 - ・相手の考えを聴きたくする授業づくり（児童同士が互いに興味を抱き合う授業）
 - ・自己決定の場を提供する授業づくり（児童の学びを支え伴走する）
 - ・主体的に学びを進める力の育成（ICTを効果的に活用した授業づくり）
 - ・認知能力把握による個別支援の充実

◇ 豊かな心づくり ◇

- ③支持的風土のあたたかい集団づくり
☆【居心地感アップ】プロジェクト
- ・共感的な人間関係を育む基盤づくり（認め、励まし、支え合う集団づくり）
 - ・自己指導力の育成（マナー〈互いに気持ちよく過ごすための心遣い〉の向上を基盤とした学級づくり）
 - ・自己有用感・肯定感を高める取組の推進（児童会活動によるかかわり合いの充実）
 - ・心理的安全性の高い学級・学校づくり（安心・安全に学校生活を送れる風土）
 - ・学級経営力向上のための研修の推進（ミニ研修「ここプロ」＜実践情報交換＞）
- ④発達を支える生徒指導の推進
- ・アクションプラン：3つの「あ」（あいさつ、あたたかことば、あこがれ）
 - ・児童に寄り添った共感的理解（教育相談の充実）
 - ・全職員によるあたたかいかかわり（子供に丁寧に目を向けた愛情ある）
 - ・関係機関等を含め組織で対応
- ⑤道徳教育の充実
- ・「特別の教科 道徳」の授業の充実
 - ・学習参観における道徳授業年1回公開
 - ・異年齢集団による交流活動の推進（日常的たてわり活動の計画的推進）

◇ 健康な体づくり ◇

- ⑥体力づくりの推進（楽しく運動）
- ・「走力」「持久力」等の体力向上（体育科授業における運動期間の確保）
 - ・日常的な体力づくり「外遊び」の励行（場の設定、教師も一緒に外遊び）
 - ・熱中症指数の高い時期の運動時間確保（リズムダンス、室内エクササイズ等）
 - ・冬期間の運動時間確保（「業間走」「なわとびタイム」）
- ⑦望ましい生活習慣への自己調整力の醸成
- ・歯磨き指導や食育指導の充実（関係機関との連携）
 - ・「メディアに触れる時間」への指導（家庭との連携、アンケート調査の実施）
 - ・「早寝、早起き、朝ごはん、歯磨き」の推進（家庭への啓蒙と協力）
 - ・感染症予防に向けての確実な指導
- ⑧防災・安全にかかわる取組の推進
- ・防災に対する危機回避能力の育成
 - ・危機意識を持たせた防災訓練の実施（自分で考えて行動できる防災訓練）
 - ・安全点検の徹底と迅速な対応
 - ・校舎内外の環境整備（美しい教室・校内環境）
 - ・いじめを許さない意識の醸成（「いじめ見逃し0」）
 - ・学校危機管理マニュアルの更新

◎地域に開かれた学校づくりの推進

- 積極的な情報発信
 - ・1年間を見通したバランスの良い学習参観・フリー参観及び学級懇談会の設定
 - ・ホームページの公開と「富岡小学校なう」の週3回以上の更新
 - ・各種通信（学校だより等）のメール配信による情報発信
 - ・学校説明会の開催（4月、2月）
- 家庭や地域との連携・協力
 - ・総合的な学習の時間、学校行事等を通しての家庭や地域との交流
 - ・日々の連絡帳や電話でのやりとりや個人面談（7月、12月）による情報の共有
 - ・こども園、中学校との連携及び町内小学校との交流
 - ・「宮城蔵王支倉豊年踊り保存会」との連携による豊年踊り・豊年太鼓の伝承活動
- 学校評価の充実と活用
 - ・学校評価アンケート（12月）、保護者への「よりよい学校づくりのための調査」（12月）の実施
 - ・学校評議員会（7月、2月）、学校関係者評価委員会（2月）の開催

